

向日市コミュニティバス運行事業計画（案）についてのパブリックコメントの結果と市の考え方について

No.	意見の概要		受付件数	市の考え方
1	ルートについて (46件)	・バス停設置の協議に時間を要することが予想されるため、まずはパブコメ案の片回りに賛成する。	1	パブリックコメント案で運行を開始し、運行後の利用状況を検証しながら、地域公共交通会議で見直します。
2		・両回りで運行してほしい。	28	
3		・大牧、西野地区周辺も運行してほしい。	3	
4		・向日台団地周辺も運行してほしい。	1	
5		・西ノ岡中学校周辺も運行してほしい。	3	
6		・南ルートはJR向日町駅へ寄ってほしい。	1	
7		・北ノ口地域のルートを再検討してほしい。	1	
8		・寺戸中学校正門前を通してほしい。	1	
9		・北ルートから市民体育館、ゆめパレア、市民プールへ乗り継ぎなしで行きたい。	2	
10		・ルートを増やしてほしい。	1	
11		・久世北茶屋線を南下せず、西に直進してほしい。	2	
12		・既存バス路線と重複しないほしい。	1	
13		・ルートを1本にするべき。	1	

向日市コミュニティバス運行事業計画（案）についてのパブリックコメントの結果と市の考え方について

No.	意見の概要		受付件数	市の考え方
14	運賃について (44件)	・パブコメ案に賛成。運行後に柔軟に見直してほしい。	1	地域公共交通会議で利用1回200円と決定されました。
15		・運賃200円は高い。	34	
16		・高齢者や障がい者の割引制度を設けてほしい。	7	割引制度については、運行後の利用状況を検証しながら、地域公共交通会議で決定することとしています。
17		・高齢者の割引制度については、コミバス応援月定期（2,500円）を設けることで対応してはどうか。	1	
18		・南北ルート乗り継ぎ時の運賃は無料にしてほしい。	1	乗り継ぎ無料の方向で進めます。
19	運行便数について (9件)	・運行便数を増やしてほしい。	8	パブリックコメント案で運行を開始し、運行後の利用状況を検証しながら、地域公共交通会議で見直します。
20		・1時間に1本は運行してほしい。	1	
21	運行時間帯について (3件)	・最終便は18時台まで運行してほしい。	1	
22		・計画案の時間帯では平日は利用できない。	1	
23		・市の催しに合わせた運行をしてほしい。	1	実施する方向で検討を進めます。
24	停留所について (10件)	・阪急西向日駅に停留所を設けてほしい。	6	パブリックコメント案で運行を開始し、運行後の利用状況を検証しながら、地域公共交通会議で見直します。
25		・北ノ口の坂を上がったところにも停留所を設けてほしい。	1	
26		・既存の北ノ口停留所に停まってほしい。	1	
27		・あらかわ医院前に停まってほしい。	1	
28		・停留所を設けてもいい（物集女町北ノ口）。	1	設置する方向で進めます。

向日市コミュニティバス運行事業計画（案）についてのパブリックコメントの結果と市の考え方について

No.	意見の概要	受付件数	市の考え方
29	・回数券やICカードを使えるようにしてほしい。	3	実施する方向で検討を進めます。
30	・定期券制度を設けてほしい。	1	割引制度とともに、運行後の利用状況を検証しながら、地域公共交通会議で決定します。
31	・財源確保については、コミバス年間応援パス（3万円）を設けて、1,000人支援の3,000万円を確保し、持続可能なものとしてはどうか。	1	
32	・車両や停留所のデザイン、名称、装飾、車内アナウンス、記念イベントなど市民公募して宣伝し、盛り上げてほしい。	1	市民公募に努めます。
33	・運行後もルートや運賃を見直してほしい。	2	パブリックコメント案で運行を開始し、運行後の利用状況を検証しながら、地域公共交通会議で見直します。
34	・見直しの基準として、利用人数1日平均何人くらいを想定しているか。	1	
35	・今後も継続して、地域住民との懇談の場を設けてほしい。	2	必要に応じ設けます。
36	・運転手の丁寧な対応を求める。	1	徹底を図ります。
37	・第2向陽小学校周辺を運行する際（特に下校時）は、安全面に気を付けてほしい。	1	
38	・ノンステップの車両にしてほしい。	2	採用に努めます。
39	・南北ルートの乗り継ぎをスムーズにできるように工夫してほしい。	1	運行ダイヤを工夫します。
40	・採算ベースが確保されているか。	1	採算は確保できないと想定されますが、地域公共交通会議で、市の地形や地勢（高低差）を踏まえつつ、高齢者や障がい者等の買い物・公共施設へのアクセス確保を図るため、運行することとなっています。
41	・利用調査を行うべきだ。	1	運行後、利用状況を検証します。
42	・パブコメ案では、利用が見込めず、財政負担が大きい。意向調査を行い、事業実施について再度検討するべき。	1	運行後の利用状況を検証しながら地域公共交通会議で決定します。

向日市コミュニティバス運行事業計画（案）についてのパブリックコメントの結果と市の考え方について

No.	意見の概要		受付件数	市の考え方
43	その他 (20件)	・この計画は、向日市で活躍する地域公共交通への民業圧迫であり、向日市に貢献している企業の存亡の危機である。地元公共交通機関と行政との議論が十分になされておらず、結論を出すことは拙速である。もっと議論を重ねて官民双方納得した形で進めるべきであり、地域公共交通の構築を考えるのであれば、安心・安全な交通環境を第一に考えるべき。タクシー事業は車の運転ができない方や子どもにとって大きな存在価値であり、災害時における機動力であり、ドアtoドアが迅速に可能なものである。	1	地域公共交通会議では、タクシーやバスなど、既存公共交通ネットワークとの共存を考慮し、検討を進めてきたところであり、今後におきましても、公共交通事業者をはじめ、関係機関とも十分協議しながら、進めます。